

「花絢爛」 ORNAMENTAL SPRING 2019

私の作品では、枝垂れた花や花びらと芸妓・舞妓の女性や二人の娘たちの写真を組み合わせています。この主題は見る者に対し、爽やかな印象を与えるような自然物はもちろん、人々の表現にも相互に作用しています。

それらは、はかない雰囲気の中に調和して流れています。季節の自然なうつろいが、私の美意識に触れています。私のアートは「もののあはれ」を象徴するような感情の省察です。死生観、存在や非存在、人間の感情、精神、記憶の論題は私にとって大切なキートピックです。「花絢爛」のなかで、私は隠喩やインスピレーションの源流として花の美しさや色彩に着想しました。

私の作品では、絵画と融合させた写真を用いて物語を表現しています。それは絵画と写真の境界をぼかすことで、私は夢から現実へと切り離された境目を近づけています。私は、世界中を旅しているときに魅了されたもの、私自身に意味深い記号として残されたものが、重要で目にとまる控えめな日常の物語であると信じています。誰もが皆、自分自身に語りかけるイメージや視点をひとつの物語としてもっています。

私の作品は、哀愁を豊かな彩色や黄金色の希望に形を変えるように、現実の夢を見出だします。私の精神や、生まれ、生い立ちに在るものは、南スイスの自然とヨーロッパの伝統の古い絵画から湧き出た心のイメージから引き出され、芸術的な音色になって浮かび上がります。自然の顔料や塗料、金や銀箔、油彩や漆は、独創的な試みのひとつとして写真と組み合わせて使われています。

--

Copyright © Elenashirin Fine Art Photography – all rights reserved.

エレナシリン

【リンクページ・Links】

<http://elenashirinfineartphotography.blogspot.ch> 「ブログ」

<https://www.facebook.com/elena.shirin.fine.art.photography> 「フェイスブック ページ」

エレナシリ

スイス南部ティチーノ州(スイスで唯一のアルプス山脈南部の州、イタリア文化)で生まれ育つ。スイス・ルガーノの CSIA(産業アートの大学)でインテリアの学位、視覚芸術教員の資格を取得。アーティストとして、また教師としてスイスの大学でファインアートを教える。文化の多様性、東洋美術に関心があり、それをモチーフの絵画と写真を組み合わせた作品が多い。また、ファッション、ストリートパフォーマンス、舞台業界等、スイスを中心にイタリア、イギリスでも活躍。2010年から日本で活動し現在に至る。

個展 (Exhibitions):

2009 年 International Galeria M (Wrocław、ポーランド)、「Metamorphosis」

2010 年 International Biennial of Miniature Art (Częstochowa、ポーランド)、「Maharaja's Sigh」

2012 年 Spazio Espositivo Numa Del Parente (メンドリシオ、スイス)、「The Fabric of Memories」

2012 年 Art Café-Kanka 閑花 (大阪市)、「Un Jardin des Signes: A Garden of Traces」

2012 年橋画廊 (大阪市・東京市)、「A Cicada Singing in the Night」

2013 年芝田町画廊企画 (大阪市)、「思い出の布」 The Fabric of Memories: Under the Falling Cherry Blossoms

2015 年芝田町画廊企画 (大阪市)、「Rope」

2017 年レストラン・モンタルバノ (スタビオ、スイス)、「水の日記」 Water Diaries

2018 年ギャラリーみやがわ (京都市)、「Another Side of the Moon・月のもう一つの顔」

2018 年ギャラリーみやがわ (京都市)、「紅花の随筆・Benibana no Zuihitsu」

2019 年レストラン・モンタルバノ (スタビオ、スイス)、「紅花の随筆 や 花絢爛、そして他の物語・Benibana no Zuihitsu and Other Stories」

2019 年ギャラリーみやがわ (京都市)、「花絢爛・Ornamental Spring」

社会活動・受賞歴 (Lectures, Seminars, Awards):

2012 年 4 月 SHASEN (大阪市) 日本写真映像専門学校「ポートフォリオレビュー」セミナー

2013 年 4 月『大阪観光局』大阪の親善大使に任命される。受賞

2015 年 11 月 SHASEN (大阪市) 日本写真映像専門学校「ポートフォリオレビュー」セミナー

2015 年 11 月 (京都市) 平安女学院中学校高等学校「スイスのファインアーティストのエレナシリ」プレゼン

略歴 (Biography) :

スイス南部ティチーノ州(スイスで唯一のアルプス山脈南部の州、イタリア文化)で生まれ育つ。

1976年スイス・ルガーノのCSIA(産業アートの大学)でファインアートの学位、視覚芸術教員の資格を取得。

1973～1980年アーティストとして、また教師としてスイスの中学校でファインアートを教える。

1980～現在 文化の多様性、東洋美術に関心があり、それをモチーフにした絵画と写真を組み合わせた作品が多い。また、ファッション、ストリートパフォーマンス、舞台業界等、スイスを中心にイタリア、イギリスでも活躍。国際にファインアートの活動に加わる。

2010年北インド、アメダバードで **Artist in Residence** プログラムに参加。細密画を修学。

2010～現在 日本で活動し現在に至る。